

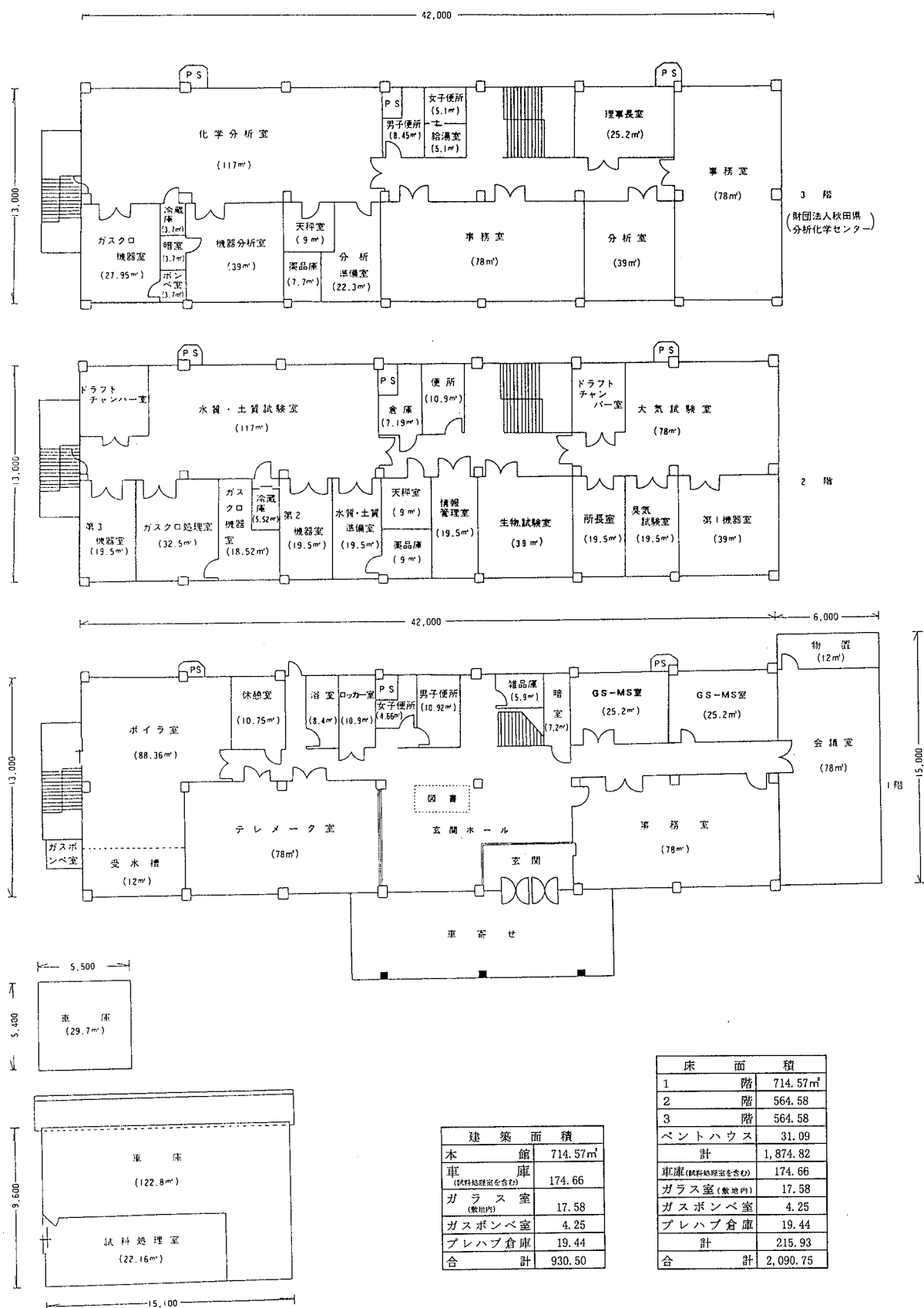
I 沿革

昭和45年7月1日	秋田県公害技術センター設置(秋田県工業試験場) 大気科、水質科の2科で発足
昭和46年4月1日	土質科増設
昭和46年10月1日	企画開発部から環境保健部へ所属換
昭和48年4月1日	テレメータ係、管理係増設
昭和48年7月19日	現庁舎完成(秋田市八橋字下八橋191-18)
昭和55年7月1日	公害技術センター設置10周年記念行事実施
昭和56年4月1日	機構改革により生活環境部へ所属換 環境技術センターに名称替
昭和58年4月1日	テレメータ係を大気科に統合
昭和62年4月1日	科制を廃止し担当制となる
昭和63年3月31日	テレメータ更新
平成2年7月27日	環境技術センター設置20周年記念行事実施

II 庁舎の概要

- 1 位 置 秋田市八橋字下八橋191-18
- 2 敷地面積 6,664.54m²
- 3 建 物 鉄筋コンクリート造3階建 延 1,874.82m²、その他施設 215.93m²
計 2,090.75m²
- 4 建物の内訳
 - 1 階 テレメータ室、事務室、GC-MS室、会議室、ボイラー室他 714.57m²
 - 2 階 所長室、大気、臭気、生物、水質、土質の各試験室、ガスクロ機器室他 564.58m²
 - 3 階 (財)秋田県分析化学センター 564.58m²
 - 4 階 ペントハウス 31.08m²
 - 車庫(試料処理室含む) 174.66m²
 - ガラス室(試験検査室) 17.58m²
 - ガスボンベ室 4.25m²
 - プレハブ倉庫 19.44m²

5. 庁舎平面図

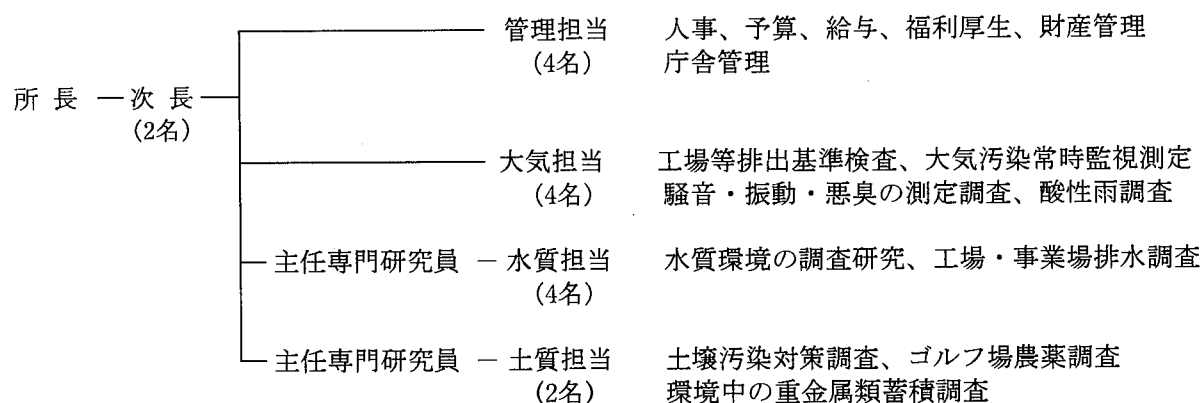


建築面積	
本館	714.57㎡
車庫 (飲料処理室を含む)	174.66
ガラス室 (敷地内)	17.58
ガスポンプ室	4.25
プレハブ倉庫	19.44
合計	930.50

床面積	
1 階	714.57㎡
2 階	564.58
3 階	564.58
ベントハウス	31.09
計	1,874.82
車庫 (飲料処理室を含む)	174.66
ガラス室 (敷地内)	17.58
ガスポンプ室	4.25
プレハブ倉庫	19.44
計	215.93
合計	2,090.75

III 組 織

1. 機構と事務分掌



2. 職員配置

平成9年4月1日現在

区 分 \ 職 種	事務吏員	技術吏員	運転技師	計
所 長		1		1
次 長	1	1		2
主任専門研究員		2		2
管 理 担 当	3		1	4
大 気 担 当		4		4
水 質 担 当		4		4
土 質 担 当		2		2
計	4	14	1	19

3. 職 員 名 簿

平成9年4月1日現在

担 当 者	職 名	平 成 8 年 度	平 成 9 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
	所 長	伊 藤 昇	伊 藤 昇	
	次 長	船 山 昭 弘		仙北地方部へ転出
	〃		碓 谷 公 範	能代保健所より転入
	〃		藤 田 將 充	昇 任
	主任専門研究	斉 藤 彌	斉 藤 彌	
	〃	藤 田 将 充		次長へ昇任
	〃	武 藤 公 二	武 藤 公 二	
	〃			
管 理 担 当	主 査	高 橋 均		観光課へ転出
	〃		能 美 朋 也	港湾課より転入
	〃	田 村 久美子		脳血管研究センターへ転出
	〃		柴 田 節 子	高速道路対策事務所より転入
	主 事	田 原 隆 雄	田 原 隆 雄	
	技師(運転)	進 藤 久 信	進 藤 久 信	
大 気 担 当	所 長 補 佐	湯 川 幸 郎		大曲保健所へ転出
	〃		大 畑 博 正	土質担当より
	〃	高 嶋 司	高 嶋 司	
	〃	斉 藤 勝 美	斉 藤 勝 美	
	専門研究員	和 田 佳 久	和 田 佳 久	
水 質 担 当	所 長 補 佐	片 野 登	片 野 登	
	〃	加 藤 潤	加 藤 潤	
	〃	鈴 木 雄 二	鈴 木 雄 二	
	技 師	木 口 倫	木 口 倫	
土 質 担 当	所 長 補 佐	大 畑 博 正		大気担当へ
	〃		泰 良 幸 男	環境保全課より転入
	主 任	渡 辺 寿	渡 辺 寿	

IV 予 算

(単位：千円)

款	項	目	節	平成8年度 予 算 額	平成9年度 予 算 額	備 考
衛 生 費	環境衛生費	公害対策費	報 酬	1,276	1,290	
			共 済 費	805	842	
			賃 金	4,385	4,461	
			報 償 費	60	60	
			旅 費	3,585	3,873	
			需 用 費	33,268	32,149	
			役 務 費	9,378	9,792	
			委 託 料	18,418	20,327	
			使用料及び 賃 借 料	2,134	1,109	
			備品購入費	15,498	11,363	
			負担金補助 及び交付金	279	279	
			公 課 費	84	92	
計				89,170	85,637	

V 主 要 機 器

機 器 名	規 格	数 量	備 考
テレメータ装置一式	日立	1	
風向・風速計	光進MV-110PC 小笠原計器CW113	12	
超音波微風向風速計	海上電機 SA-200	1	
一酸化炭素自動測定機	日立堀場 APMA-3000・APMA-3500	4	
硫黄酸化物自動測定機	紀本 M331-β・M332	12	
窒素酸化物自動測定機	電気化学 GPH74	14	
オキシダント自動測定機	京都電子 OX-07・OX-08	4	
炭化水素自動測定機	日立堀場 APHA-3000	1	
標準オゾン計校正装置	電気化学	1	
小型気象ゾンデシステム	A・I・R社製 A型TS2	1	
アンダーセンスタックサンプラー	高立機器 KA-500	2	
粉塵自動測定機	紀本 Iu380909・MOD180・185	5	
自動イオウ分析装置	理学電気 サルファX他	2	
デジタル騒音計	リオン NA-31	8	
ガスクロマトグラフ	島津GC9A・14A・15 横河電気HP-5890-A	4	
高速液体クロマトグラフ	ウォータース 996	1	
分光光度計	島津 UV-150 日立 U-2000	3	
赤外線分光光度計	日本分光 IR-810	1	
自記分光光度計	日立 323	1	
蛍光分光光度計	島津 RF-540	1	
原子吸光分光光度計	ジャーレル AA-880・890	2	
水銀測定装置	理学マーキュリー 1SP	1	
土壌試料抽出振とう装置	高崎科学機器 TA-32R	1	
ポータブルCTD計	シーバード社 SEACAT-19	1	
TOC測定機	島津 TOC-500	1	
TOC用自動注入装置	島津 ASI-502	1	
ガスクロマトグラフ・質量分析計	島津 QP2000・QP5000	2	
バージアンドトラップ濃縮装置	ジーエルサイエンス LSC-2000	1	
藻類培養装置	伊東製作所 AGP-150R	1	
藻類静置培養恒温槽	伊東製作所 KHC-1A	1	
採水器(ポータブルディスクリートサンプラー)	NKS S-4080B	2	
乾燥器	ダバイ P(S)-43	4	
監視用船	ヤマハ VV-25	1	
環境測定車	いすゞエルフ	1	
恒温器(BOD用)	平山	1	

機 器 名	規 格	数 量	備 考
恒温器(大腸菌用)	ヤマト IC-102	1	
明・暗視野式双眼実体顕微鏡	オリンパス JM	1	
透過型ノマルスキー式微分干涉顕微鏡	オリンパス BHS-373N	1	
生物顕微鏡	オリンパス BHSU-RP	1	
冷凍濃縮装置	大洋科学工業 FC-6	1	
低温恒温循環機	大洋科学工業 CL-19	3	
高圧滅菌器	平山 HL36Ae 中山 HA24	1	
乾熱滅菌器	いすゞ製作所	1	
イオンメーター	東亜	1	
データレコーダ	ソニーマグネスケール PC-208A	1	
1/3 オクターブ実時間分析器	リオン SA-27	1	
低温湯煎器	宮本理研	1	
マグネテックスターラー	東洋	1	
コンプレッサー	日立 (1.5P/分9.5T)	1	
ポータブルデスクトリーオートサンプラー	NKS (採水器)	2	
振とう装置	宮本理研	3	
純水製造装置	ヤマト科学 WA73	1	
イオンクロマトグラフ	横河北辰電気IC-100 日本ダイオネックスDX-100	2	
水質自動分析装置	ブランルーベトックス800型フロン データ処理装置 (データ処理装)	2	
小型冷却遠心機	日立工業 CF7D	1	
ポータブル流速計	エヌ・ケイ・エス PVM-1D	1	